

あらすじ

今野秋一(綾野剛)は、転勤で移り住んだ盛岡で、 日浅(松田龍平)に出会う。慣れない地でただ一人 心を許せる存在。まるで遅れてやってきたかのよう な成熟した青春の日々に、今野は言いようのない心 地よさを感じていた。しかしある日、日浅は突然姿 を消してしまう。

日浅を探し始めた今野は、日浅の父に捜索願を出すことを頼むが、何故か断られてしまう。そして見えてきたのは、これまで自分が見てきた彼とは全く違う別の顔。陽の光の下、ともに時を過ごしたあの男の"本当"とは――。(DVD ジャケットあらすじより)

2017年第157回芥川賞を受賞した沼田真佑の小説『影裏(えいり)』を、綾野剛と松田龍平の共演で映画化したヒューマンミステリー。監督は『るろうに剣心』を手がけた大友啓史、脚本に『愛がなんだ』の澤井香織、音楽にNHK連続テレビ小説『あまちゃん』の大友良英。